

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の実現に向けて、理念の一つ一つの言葉の意味を職員間で話し合うなど、共通の理解を深める機会づくりが必要。	職員一人一人が理念の内容、言葉の意味、具体的にどういう事かなど、深く理解し職員間で共通のものとする。さらに日々のケアと結びつけて職員一人一人が理念実現の行動がとれるようにする。	会議等で理念の内容について話し合う機会を作り、理念について職員個々が説明できるようにする。 1か月ごとに会議等で個々の行動などを振り返り、実践できているかの確認をしていく。	6ヶ月
2	35	災害対策における地域との協力体制	災害時における地域の役割分担を視野に入れた体制作りを検討し、日頃からの協力体制を構築、実践していく。	避難訓練実施の際には、自治会、近隣住民、民生委員、介護予防サポーターなど事前に案内を配布し訓練参加を呼びかける。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。